

病虫害発生予察情報

2 月月報

平成 24 年 3 月 19 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2012 年 2 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平年比 (%)	平年比 (%)		
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	8.5	-1.3	-2.2	-1.4	3.4	-1.0	26.5	201	57.4	95
中旬	8.1	-2.2	-1.0	-1.1	3.3	-1.8	4.0	17	53.7	90
下旬	9.7	-1.3	1.9	1.2	5.5	-0.2	69.5	406	37.6	76
平均	8.7	-1.6	-0.5	-0.5	4.0	-1.0				
合計							100.0	183	148.7	88

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上・中旬は低く、下旬は平年並だった。

降 水 量：上旬は多く、中旬は少なく、下旬はかなり多かった。

日照時間：上・下旬は少なく、中旬は平年並だった。

上旬：6日から7日にかけて本州の南岸に前線が停滞し、前線上を次々と低気圧が通過した影響で雨となり、8日は寒気の影響で一時雪となった。その他の日は冬型の気圧配置となりおおむね晴れた。

中旬：13日から16日にかけては本州の南岸に停滞した前線や低気圧の影響で曇りや雨又は雪となった。17日夜は上空の寒気の影響で雪となった。その他の日は冬型の気圧配置となりおおむね晴れた。

下旬：22日から26日にかけては本州の南岸に停滞した前線や低気圧の影響で曇りや雨となった。29日は本州の南海上を低気圧が通過したため雪となり、東京では2cmの積雪となった。その他の日は、冬型の気圧配置となったり高気圧に覆われたことによりおおむね晴れた。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：促成トマトは全体として低温の影響で生育が不良であった。促成イチゴは生育が遅れるとともに、3番果の収穫が遅れている。ナス等の果菜類の苗は生育がやや遅れているが、がっちりとした苗に育っている。

葉根菜類：施設コマツナやホウレンソウなどの軟弱野菜は前半、低温の影響により生育は遅れたが、後半は回復傾向にあった。キャベツの苗は現在のところおおむね順調である。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並みであった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並みであった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ(施設)

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ハウレンソウ(施設, 露地トンネル)

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ(施設)

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並みであった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 花きの病害虫(施設)

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並みであった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 島しょの病害虫

三宅島：レザーファンの一部に、火山ガスの害が発生した。
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

テレフォンサービス

0 4 2 (5 2 5) 8 4 0 7

なお、テレフォンサービスは平成 24 年 3 月で終了します。4 月以降、本サービスの情報については病害虫防除所のホームページに「今月の防除のポイント」として掲載します。

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法などをお知らせしています。